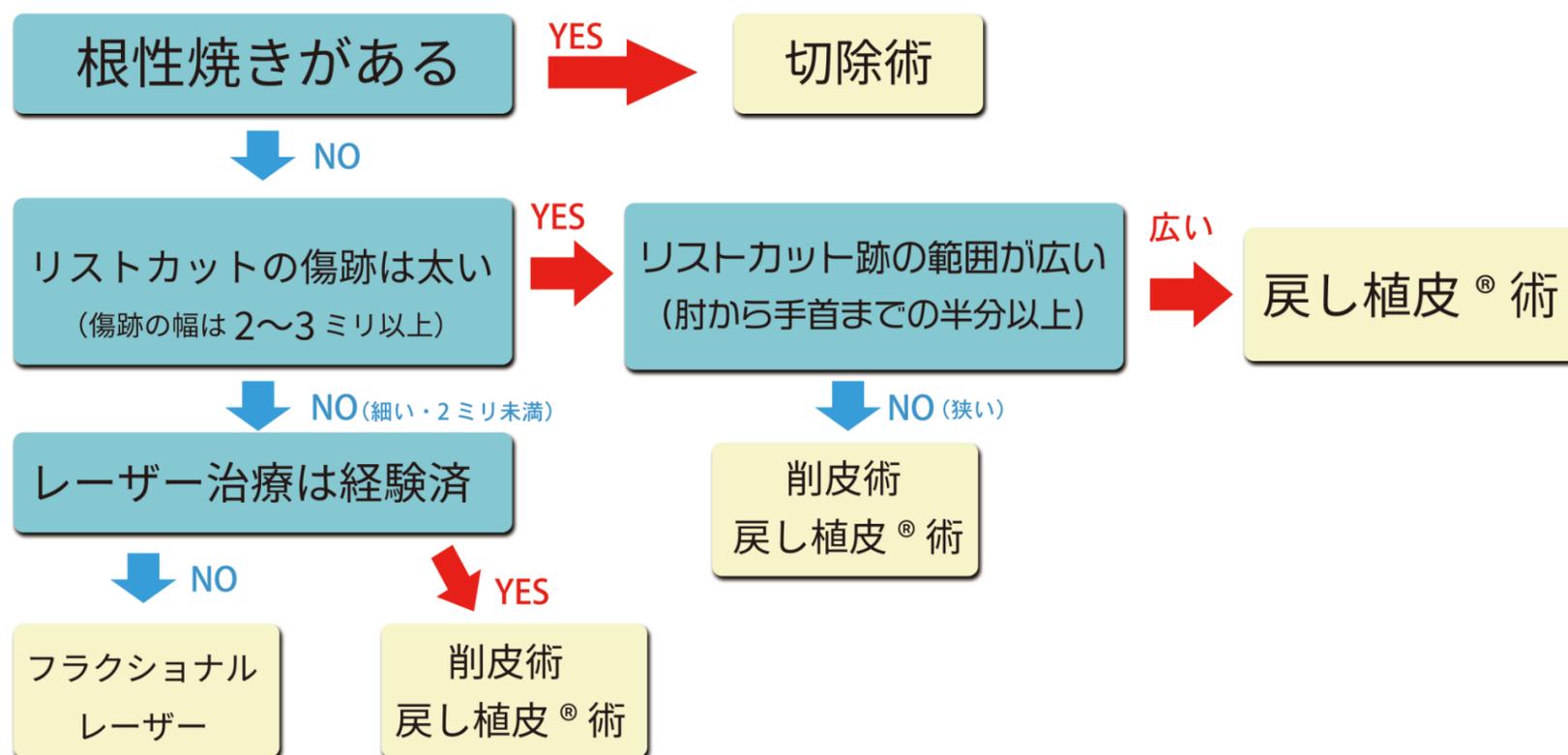


# きずあとの治療について

## 治療の目的

リストカット やアームカット、そしてタバコ痕などがあります。残念ながら現在の医療では傷跡を元の状態にする事は困難です。当院の治療の目的は「それらしくない傷跡へと変化させる」ことです。傷跡の状況や治療経験などから、以下のフローチャートでおすすめの治療法をご案内しています。

## 【あなたにおススメの治療法】



## 【治療の選択について】

ポイントは「傷の太さと広さ」です。傷の太さと広さを次の通り定義しています。

傷が太い……幅が2ミリ以上

傷が広い……傷跡の範囲が腕（肘から手首まで）の半分以上

根性焼き……切除術

傷が細い・狭い……レーザー、削皮術、戻し植皮®

傷が細い・広い……レーザー、削皮術、戻し植皮®

傷が太い・狭い……切除術、戻し植皮®

傷が太い・広い……戻し植皮®

当院では多くの方が「フラクショナルレーザー」か「戻し植皮」を選択されています。

当院でフラクショナルレーザーの治療後に戻し植皮の施術を受けた場合、レーザー代の返金制度がございます。（上限あり）



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は  
LINEから簡単に  
行なえます!



## 治療方法

### 1, フラクショナルレーザー (細い傷跡におすすめ)

傷跡の見え方：消えない傷跡をぼやかす、平らにする

メリット：日常生活への影響が少ない。手術よりも比較的安価。大きな合併症が少ない。

デメリット：太い傷跡には効果が少ない。治療に時間がかかる（最低5回の照射が必要）。色素沈着が起こりやすい。毎日のスキンケアが必須。

### 2, 切除術 (根性焼や小範囲の傷跡におすすめ)

傷跡の見え方：怪我や手術の傷跡

メリット：1回の治療で印象を大きく変えることができる。

デメリット：術後に別の傷跡ができる、手術によってひきつれ、盛り上がりなどのトラブルを起こす可能性がある。

切除範囲が小範囲に限られる、術後はギプス安静が必要な場合がある。

### 3, 削皮術 (小～中範囲の太い傷跡や、レーザーの効果が無かった傷跡におすすめ)

傷跡の見え方：深いやけど痕

メリット：他の場所から皮膚を持ってこなくてよい。術後安静が不要。

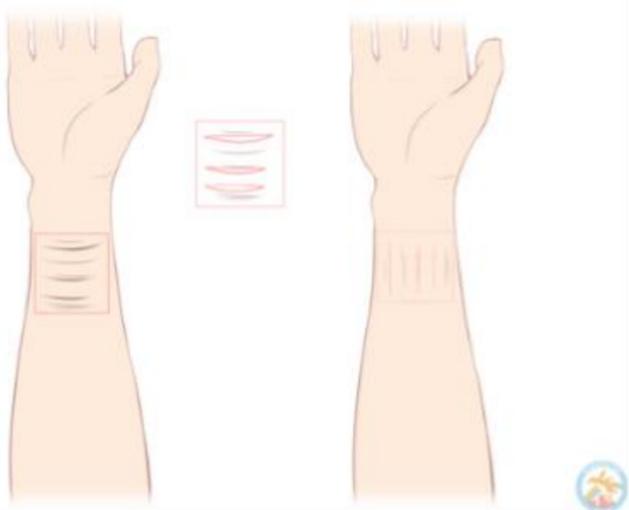
デメリット：傷が治るまで1か月程度かかる（その間自宅でのケアが必要）。傷跡にひきつれ・盛り上がり・色素沈着が起こりやすい。太い傷跡では複数回の実施が必要なケースもある。

### 4, 戻し植皮®術 (太い傷跡を含む傷跡におすすめ)

傷跡の見え方：リストカット跡には見えない傷跡（軽いやけど痕）

メリット：傷跡の見た目を大きく変えることができる。同じ部分の皮膚を使うので皮膚の色の違いが出にくい。特有の横方向の傷跡がなくなる。ひきつれが起こりにくい。

デメリット：術後は1～2週間のギプス安静が必要。術後に赤み・色素沈着を起こしやすいので1年程度は念入りなスキンケアが必須。



料金はHPを参照ください



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は  
LINEから簡単に  
行なえます!

